

報道関係各位

2026 年 8 月 3 日

最大 320 本の鍵を LINE で管理！ アクティオオリジナル IC タグ鍵管理ボックス 「AKSKE(アクスケ)」レンタル開始

株式会社アクティオ

総合建設機械レンタルの株式会社アクティオ(本社:東京都中央区日本橋、代表取締役社長兼 COO:小沼直人、以下アクティオ)は、IC タグを活用した鍵管理ボックス「AKSKE(アクスケ)」のレンタルを2026 年 8 月 3 日(月)から開始いたします。



建設現場ではこれまで、鍵管理に関するさまざまな課題が指摘されてきました。例えば、「誰が鍵を保管、利用しているのか把握できず、確認に時間がかかる」、「鍵の受け渡しに手間がかかり、作業工程に遅れが生じる」、「利用履歴を正確に管理できない」、「紛失や不正複製など、セキュリティ面への不安がある」といった声が多くありました。こうした課題解決に向けデジタル化が進められてきましたが、実際の運用では、アナログでの作業が無くならず、用途ごとに異なる管理アプリの導入が必要といったケースも少なくありませんでした。また、受け渡し表を作成しても、最終的には鍵そのものを探す作業が発生するなど、従来の管理方法では、現場の業務効率化とセキュリティ向上を両立することが難しいのが実情でした。

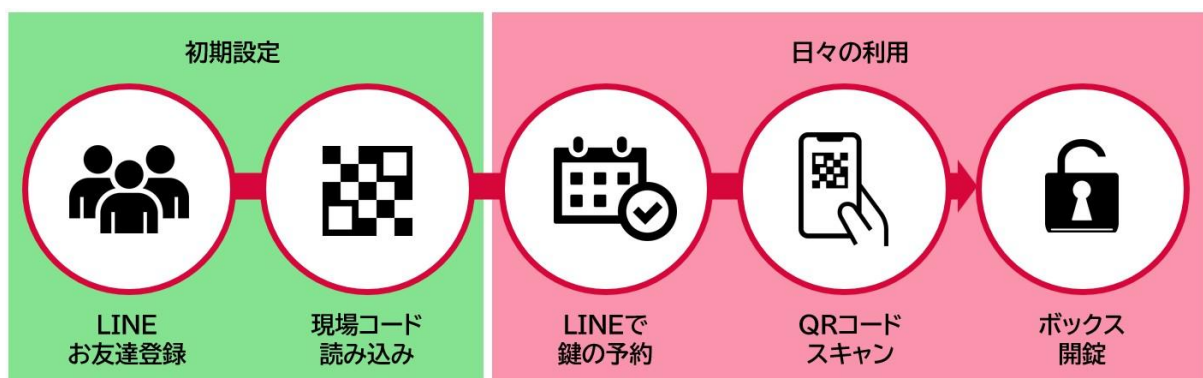
今回の「AKSKE」は、これらの課題に対し IC タグを活用し「誰が、いつ、どの鍵」を持ち出したかを記録・管理するシステムです。利用者は、LINE で友だち登録後、現場コードの読込、鍵の予約、予約内容の確認(管理)、QR コード表示、ボックス開錠まで、わずか5ステップで利用できます。初回のみ設定を行えば、2回目以降は、鍵の予約からすぐに始められます。LINE のメニューから利用したい鍵と時間を選択し予約すると、表示される QR コードをボックスのリーダーにかざすだけで開錠できます。鍵は1台につき64個まで登録可能で、最大5台まで連動し、最大320個の鍵の管理が出来ます。また、「AKSKE」は、重機などの機械本体に通信機器などのデバイスを装着する必要がなく、鍵のみを管理する仕組みのため、導入のコストを抑えることができます。これにより、複数人で複数台の重機の鍵を管理する現場や、マンション建設などで各部屋の鍵を管理する場面で活用が可能です。大がかりな管理システムを必要とせず、低コストで鍵管理のデジタル化を実現し、現場の業務効率化とセキュリティ向上に貢献します。

アクティオは今後も「レンタルティンギ」のノウハウを活かし、業務効率化に貢献する商品やサービスを提供していきます。

■「AKSKE」特長

- ・鍵の貸出、返却状況や利用履歴を一元管理することで、「誰が・いつ・どの鍵を利用したか」を把握可能
- ・鍵の受け渡しや所在の確認にかかる手間を削減し、現場の業務効率化とセキュリティ向上に貢献
- ・利用者は LINE から友だち登録後、現場コードの読み込み、鍵の予約、予約管理、QR コードの表示、ボックスの開錠までを5ステップで完結。初回設定後は、鍵の予約からスムーズに利用可能
- ・鍵は1台につき64個まで登録でき、最大5台まで連動し、最大320個の鍵の管理が可能
- ・重機などの機械本体に通信機器などのデバイスを取り付け不要
- ・大がかりな管理システムを導入することなく、低コストで鍵管理をデジタル化
- ・複数台の重機やマンション建設現場の各部屋の鍵など、多数の鍵を管理する現場で活用可能

【利用ステップ】



初期設定は初回のみ。2回目以降は、鍵の予約からすぐに始められます。

【LINE で簡単に鍵を予約・開錠】

鍵の予約・確認



LINE のメニューから、利用したい鍵と時間を選択して予約。予約内容をすぐに確認可能

QR コードで開錠



予約時間になったら表示される QR コードをボックスのリーダーにかざすだけで、ボックスが開錠

■スペック

鍵管理数	(個)	最大64(1台の時) 最大320(5台連動の時)
電圧	(V)	100
寸法(L×W×H)	(mm)	320×201×710
質量	(kg)	約 12

■アクティオが展開する“レンサルティング”とは



アクティオのコンセプトである「レンサルティング」は「レンタル」と「コンサルティング」を合わせた造語で、商標登録しています。会長の小沼光雄は著書の中で次のように紹介します。『従来、建機の世界では「つくる」「売る」という要素が主だったところに、「知恵やノウハウをプラスして貸す」という新たな価値提案をビジネスとして行ったわけです』(算数とハートの経営 2014 年 幻冬舎)。現在の建設機械は、非常に高度化しており、せっかくの機能も、現場で最大限に活用することは難しくなっています。目的を果たすため、状況に応じてどの機能をどのように使うのか。アクティオは単に機械を貸すだけでなく、専

門的なノウハウを持ってサポートします。建設機械を熟知する専門レンタル会社だからこそ可能な、しかしレンタルの枠組みを飛び出した提案型のサービスがレンサルティング。時代とともに、その意義を拡大し、進化を続けています。

【アクティオ公式サイト】<https://www.aktio.co.jp/>

【アクティオ Facebook ページ】<https://www.facebook.com/aktio.jp/>

■本商品に関するお問い合わせ先

株式会社アクティオ レンタル DX 営業部
TEL:03-6262-7497